

平成 30 年 9 月 7 日

市政記者クラブ 様

東山総合公園
担当 動物園 今西・内藤
植物園 谷口・太田
管理課 岩田・渡邊
電話 782-2115(内 471・224)

東山動植物園で絶滅危惧種キャンペーンを実施します

東山動植物園再生プラン第二期整備計画の主要施設であるアフリカの森エリア新ゴリラ・チンパンジー舎が昨日オープンしました。東山動植物園ではこの機会を捉え、当園が誇る絶滅危惧種を通じて自然や動植物への理解を深めて頂くために、絶滅危惧種キャンペーンを開始しますのでお知らせします。

記

1 実施目的

東山動植物園で展示する絶滅危惧種を通じて、未来を担う子供たちに野生動植物を取り巻く自然環境の現状を伝え、どうしたら大切な自然や動植物を守ることができるのかについて考えるきっかけを提供します。

2 キャンペーン期間

平成 30 年 9 月 9 日（日）から 11 月 18 日（日）まで

3 内容

(1) 楽しく学ぶ

- ・毎週日曜日に絶滅危惧動物ツアーを開催します
- ・秋まつり期間中（10 月 6 日～11 月 18 日）に絶滅危惧動物 12 種をめぐるウォークラリーを実施します
- ・事前に絶滅危惧動物について学習した子供たちによる絶滅危惧動物の「こどもガイド」を 10 月 8 日に開催します（※東山動物園くらぶ主催）

(2) じっくり学ぶ【秋まつり期間中（10 月 6 日～11 月 18 日）開催】

- ・絶滅危惧種を紹介するパネル展示を動物会館と星が丘門で実施します。
- ・園内の絶滅危惧動植物について、展示場所に絶滅危惧カテゴリーを表示します。

(3) 情報発信

- ・園内に絶滅危惧動物キャンペーンポスターを掲示します
- ・園内でご覧いただける絶滅危惧植物の絶滅危惧植物マップを配布します
- ・園内の絶滅危惧植物のうち、東海地方を代表する植物の解説資料を配布します。
- ・東山動植物園で誕生した絶滅危惧動物の紹介動画を相山女学園大学と共同制作し、10 月 6 日に予告編、その後順次本編 4 本をインターネット上で公開します

参考

■絶滅危惧種について

「近い将来に絶滅する危険性が高い動植物、あるいは絶滅の危機が増大している動植物」のこと。国際自然保護連合や環境省は、絶滅の恐れのある動植物をその危険度ごとに分類し、レッドリストとして公表している。

東山動植物園では、133種の絶滅危惧動物（平成29年12月31日現在）を飼育している【国内動物園第1位】。代表的な絶滅危惧動物としては、ニシゴリラ、アジアゾウ、コアラ、ツシマヤマネコ、イタセンパラなど。

また、107種の絶滅危惧植物（環境省レッドリスト2017による）を所有している。代表的な絶滅危惧植物は、シデコブシ、マメナシ、ハナノキ、ヒトツバタゴなど。